

教育相談・地域支援担当から

教育相談

今年度も校内や地域の方から様々な御相談があり、時には関係機関と連携をしながら教育相談や学校相談、研修会を実施しました。学校相談では、地域の学校からの依頼により教育相談コーディネーターや自立活動教諭（専門職）が訪問し、授業作りや支援方法について一緒に考えました。

また、今年は新たな取り組みとして地域の先生方を本校にお招きし、本校の取り組みを御紹介する研修を行いました。地域の学校の支援に役立つこと、そして支援の輪が広がることを願っています。

そして、「きてみてであう麻生週間」では、例年通り、麻生区内の各こども文化センター職員の方や放課後等デイサービス、地域の方を対象として、麻生支援学校の御案内と特別支援教育に関する研修講座を開催しました。

公開講座・学習会

今年度実施した公開講座や学習会について御紹介します。今年度も近隣学校の教職員、地域の方々、保護者の方々が参加してくださいました。本校職員も参加し、多くの皆様と共に学ぶ機会をもつことができました。

夏の学習会

『たべる・しゃべる・わらうを支える摂食指導と口腔ケア』

講師：ニュータウンはぐくみ歯科 松澤 直子氏

秋の公開講座

『正しく知って、てんかん』

講師：てんかんと発達の横浜みのる神経クリニック 寺田 清人氏

サタデーセミナー

『障害基礎年金 ～基本のき～』

講師：川崎市育成会手をむすぶ親の会 加藤 敦子氏

《秋の公開講座の御報告》

講師の寺田先生は、てんかんと発達の横浜みのる神経クリニックの院長として、てんかんを専門として診療にあたられています。以前は京都大学医学部附属病院神経内科や国立病院機構 静岡てんかん・神経医療センターてんかん科にお勤めでした。

本講座「正しく知って、てんかん」では、「てんかんとは」という基礎の部分を、根拠に基づきながら、御経験も踏まえて具体的に御説明いただきました。

実施後のアンケートでは「今までの自分の常識をリセットして考えていきたい」「正しい知識をもつ必要がある」などの御感想をいただきました。

移行支援担当から

サタデーセミナー報告

令和7年12月13日(土)に「川崎市育成会手をむすぶ親の会」の代表である加藤敦子氏をはじめ4名の方にお越しいただき、「障害基礎年金～基本のき～」というテーマで御講演いただきました。参加者は小学部～高等部の保護者26名と地域の方3名でした。



学習会の前半では、川崎市育成会 手をむすぶ親の会で作成した DVD を視聴しました。1本目は大村美保氏（筑波大学人間系障害科学域）の障害基礎年金とは何か？受給するには何が必要か？どのような点を注意すれば良いのか？という基本的な解説がとても分かりやすい内容でした。

2本目は、社会保険労務士でもある世田谷区手をつなぐ親の会 代表の渡部伸氏が専門家の視点から様々な疑問に答えていただいている内容でした。

最後の質疑応答の時間では、サタデーセミナーということで普段来校できない保護者の参加も多く、多くの御質問があり、障害基礎年金への関心の高さが窺えました。



障害基礎年金は、通知などが御家庭に届くわけではありません。
御本人または御家族の方が申請する必要があります。
早めの御準備をお願いいたします。

【今からやっておいた方がよいこと】

- ・子どもの大変だったエピソードをノートなどに書き留めておく。（申請書類に病歴や日常生活の状況を書くため）
- ・本人名義の銀行口座を18歳（成人）になる前に作っておく。（年金の振込用）
- ・かかりつけ医を探して、障害基礎年金の申請のための診断書を書いてもらえるか確認しておく。
（障害基礎年金の申請には医師の診断書がかなり重要です。）

地域交流

お祭り・イベント



【パラアート展】

今年度も、麻生支援学校では地域のお祭りやイベントに参加しました。麻生校舎の在校生や卒業生の保護者、地域の方々、関係機関の皆様と触れ合うことができました。これからも、地域に根ざした学校として、皆様との顔の見える関係づくりをしていきたいと思ひます。

令和7年8月31日（日）あさお芸術のまちコンサート ユニヴァーサルあさおパラアート展

令和7年12月7日（日）カフェ・グランデ あさお

◎高等部アートコースの紹介 音楽グループの演奏動画の上映 活動の様子の写真掲示

美術グループの作品や、アンカラTシャツ、ミニタオルの展示



卒業生の立体切り絵
アーティストの作品

【カフェ・グランデ あさお】



分教室の皆さんに協力して作ってもらったツリーは、共同ワークショップで作ったオーナメントが飾り付けられ、素敵な撮影スポットになっていました！

令和7年12月7日（日）王禅寺中央中学校区 ふれあいフェスティバル

今年は、小学部・中学部・高等部（麻生校舎・元石川分教室）・ひまわり学級の作品を展示しました！皆さんじっくり鑑賞してくれました！！



【ふれあいフェスティバル】

余暇支援のイベント・同窓会

10月18日（土）に本校の体育館で同窓会が行われました。今年はA部門、B部門、分教室から合わせて合計66名の卒業生が参加しました。加えて、元担任だった教員や、異動してしまった教員も参加し、保護者も含め90名前後の同窓会となりました。毎年、同窓会では下記のような活動をしています。今回は昨年度の卒業生が多く参加して下さり、賑やかな雰囲気の中で近況報告が行われました。

同窓会は毎年10月の第3土曜日に実施しており、本校のホームページでお知らせしています。また、当日は卒業生やその保護者を対象に相談コーナーを設けており、同窓会中に本校の図書コーナーで実施しています（御活用される場合はお知らせにあるフォームメールから事前予約をお願いします）。皆さんと楽しかったことや悩んでいることを共有しませんか？卒業後は是非同窓会に御参加ください。

- ①新会員・新役員の紹介
- ②規約の確認
- ③近況報告会（期毎にまとまって行う）
- ④ゲーム（全体で自己紹介や近況報告）

情報コーナー

福祉機器展

11月21日（金）～22日（土）の☆柿祭の期間中、自立活動室とメンテナンス通路にて「福祉機器展」を開催しました。

今回も横浜市総合リハビリテーションセンター地域リハビリテーション部の御協力を得て、事前に教員やPTA役員の方々にアンケートをとり、その希望に沿って、自立活動室では「日常生活支援用品、コミュニケーション機器」などの福祉機器や、メンテナンス通路では、『福祉車両』の展示を行い、合計8社の企業の方々に出展をしていただきました。

また1日目の放課後には、教職員向けに福祉機器展会場を開放し、職員の学びの場としても活用しました。来場していただいた方々からは、各種の福祉機器を一カ所でまとめて見ることができてよかった、福祉機器の実物を見たり体験できたりして良かった、などの御感想をいただきました。

実際にどのような商品を展示したか御興味がある方は、係までお問合せください。

